

情熱

〈特集〉

- 鬼瓦にそそぐ若き鬼師の情熱
- H3ロケット開発にかける情熱
- 想像を現実に
～100年後の人類の生活を変えるような発見をしたい～
- 薩摩切子の魅力にかける
- 人とロボットが共生する社会に向けて
～パンデミックと戦う自律ロボットの開発～

〈モータースポーツ〉

- 冒険から始まったダカールラリー
～アドベンチャーとサバイバルから学んだこと～

〈シリーズ中部〉

- 日本を支える中部のダム

情熱

特集



5 鬼瓦にそそぐ若き鬼師の情熱

若くして鬼師となり鬼瓦の伝統を守るとともに、鬼瓦の技術で新たな作品を生み出し、瓦の魅力をアピールする活動について話を伺った。

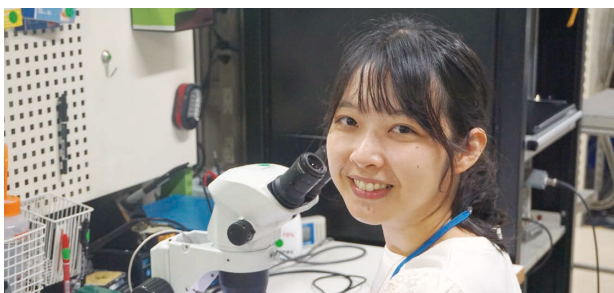
伊達屋 伊達 由尋



11 H3ロケット開発にかける情熱

絶対失敗不可の環境で低コストに挑戦する、H3ロケットの開発。さまざまな課題を克服しながら、打ち上げプロジェクトをマネジメントするリーダーに話を伺った。

JAXA 岡田 匡史



17 想像を現実に ～100年後の人類の生活を変えるような発見をしたい～

理工工学の道を選んだ『リケジョ』が、人類の生活を変える新たな性質を持った物質の発見に挑んでいる。研究にかける情熱と、トポロジカル物性物理学の最新研究成果を紹介する。

理化学研究所 藤代 有絵子



23 薩摩切子の魅力にかける

江戸時代末期から明治時代初頭にかけ薩摩藩でつくられた薩摩切子。長く途絶えていた技術を現代の匠が蘇らせ、さらに進化させた美の魅力を紹介する。

薩摩びーどろ工芸 野村 誠



30 人とロボットが共生する社会に向けて ～パンデミックと戦う自律ロボットの開発～

新型コロナウイルス感染拡大の状況下、産学連携による「除菌自律走行ロボット」開発のプロジェクトが立ちあがった。プロトタイプができるまで4か月という、スピード開発を成し得た熱い想いと開発秘話を紹介する。

名古屋大学 塩崎 宏司、新明工業 城山 吉隆

自動車業界では数年前からCASEを100年に一度の大変革ととらえ、関連する技術の発展に努力してきた。

そしてまた昨今はCN（カーボンニュートラル）が話題の中心となり、自動車技術者を取り巻く環境は目まぐるしく変化している。

本号ではさまざまな分野で、自動車技術者の参考となるべく、情熱を持って困難を乗り越え、目的を達成した事例を紹介する。

モータースポーツ



36 冒険から始まったダカールラリー ～アドベンチャーとサバイバルから学んだこと～

トヨタ車体（株）は、『ダカールラリー2021 サウジアラビア』市販車部門において8連覇を達成し、通算優勝回数は21回になった。チームを率いる角谷監督にレースを通じて学んだ思いを熱く語っていただく。

トヨタ車体 角谷 裕司

シリーズ中部



41 日本を支える中部のダム

中部地方には治水や発電のために大小さまざまな数多くのダムが点在している。各県の代表的なダムをめぐり、その巨大な建造物の魅力や自然の雄大さを紹介する。

編集委員一同

今さら聞けない自動車豆知識

- 50 ドライブレコーダ ドライブレコーダー協議会 久保 登
- 52 点火技術の現在と未来 日本特殊陶業 川嶋 佑典

支部活動紹介 WAKUWAKU 中部支部

- 54 見学会
- 56 人とくるまのテクノロジー展 中部支部企画展示

海外駐在員からの投稿

- 58 ブラジル自動車事情
ブラジルトヨタ R&D 野原 久嗣、大野 一貴

いっぷくしよまい

- 35 クモの巣ってどう張る???
タイヤの黄色と赤色の丸印は何を示す?
- 49 大忍法 墨の術! タコ墨とイカ墨
キッチンでの禁止事項

支部事業報告

- 61 中部支部事業報告
- 64 中部支部学自研事業報告

その他

- 1 発刊にあたって 中部支部長 吉岡 秀記
- 65 編集後記

■読者アンケートへ協力をお願い

より親しまれる支部報にするため、中部支部webサイトにて読者アンケートを実施しています。皆様のご意見・ご感想をお願いします。

[<https://www.jsae.net/chubu/>] 実施期間：2022年2月1日～3月5日

【表紙デザインコメント】

フラメンコの踊り手は、伝統的な形式を守りながらも自由かつ即興的に踊るのが特徴とされ、その情熱的な表現に聴衆は魅了される。目まぐるしい環境変化の中で、未来への道筋を模索し奮闘する技術者たちの静かな情熱も、同じくらいに熱く、私たちの胸を打つ。

